



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより

9月15日号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

遠足はすでに始まっている

校長 土田 志津子

児童 「達成感を味わいたいから、加治川治水公園コースがいいです。」・・・賛成9人

児童 「五ヶ字運動公園コースがいいです。距離が短いからです。」・・・賛成9人

(低学年や中学年の子どもたちは、コースのイメージが湧かず、左右を見て仲良しの友達と同じコースに手を挙げている風にも見える・・・)

担当教諭「どうしましょうか？コースが2つに分かれてしまいました。もう少し、意見を聞いてみます。」

児童 「せっかく行くのだからいっぱい歩いてみたいです。達成感の方がいいです。」

児童 「1, 2年生のことを考えると、近い方がいいかなぁと思ったので、五ヶ字コースにしました。」

担任教諭「じゃあ、もう一度多数決をとります。友達の意見も参考にして、自分はどちらにするかで、手を挙げてください。」

圧倒的多数で、五ヶ字運動公園コースに決定しました。・・・

これは、9月4日に行われたファミリー活動の時間のほんの一コマです。今年度は、干拓のまち探検の遠足を予定しています。遠足の「ねらい」等は先回の便りでもお知らせしましたが、早速、2つ目のねらい「ファミリーの結束を深め、仲間意識を育てる」という具体的な姿を見ることができました。

子どもたちが行きたいコースを選ぶ活動でした。加治川治水公園か、大島分校跡地か、五ヶ字運動公園か。何を基準に決めるのか。今年度からの初コース。3コースの地図や見所を観光パンフレット風にしたしおりを一人一人に持たせましたが、大方の子どもは具体的なイメージをもてなかったと思います。しかし、それにもかかわらず、先生方はもちろんですが、班長の6年生が、精一杯見所を説明してくれました。後で聞いた話なのですが、6年生は、事前に「干拓のまち」について学習の時間をとっていました。リーダー役を十分に発揮できるのも、こうした努力を快く引き受けてくれる6年生にあります。下学年のことを思いやるファミリーの子どもたち、班のリーダーとしての自覚と責任感をもった6年生。当日は、それぞれのファミリーが、6年生を中心にみんなで決めたコースを、協力し合って歩いてくれることと思います。

また、この遠足に多くのボランティアの方が参加してくださいます。誠にありがとうございます。特に、交通安全面等でお世話になるかと思えます。当日は、できるだけお孫さんやお子さんがある班に入っていたら、一緒に楽しんでいただけたらと思っております。よろしく願いいたします。

※ 18日(水)が雨天の場合、遠足は20日(金)になります。その際のボランティアが不足しております。都合のつく方は、お電話ください。(41-2022 教頭 加藤まで)

【加治川治水公園コースの昼食場所 変更のお知らせ】

9日の下見の際、加治川治水公園内の桜の木に、アメシロが大量発生していました。昼食・休憩の場所にしていたのですが、このような事情のため、加治川のモニュメント②まで散策したあと、米子小学校をお借りして、昼食・休憩をとることにしました。

5年生 乙少年自然の家体験活動(9/5・6)

5年生が、9月5日(木)、6日(金)の2日間、胎内市の乙少年自然の家で一泊二日の宿泊体験活動を行いました。カヌー体験、オリエンテーリング、キャンドルファイア、野外炊さんなどの活動を楽しみました。体験活動のテーマは「友情、協力」でしたが、活動時の子どもたちの表情や会話から、ねらいは十分達成できました。



＜早朝までの雨で心配されたカヌー体験でしたが、奇跡的な回復で絶好のコンディションの中で楽しみました＞



＜突然の雨でびしょ濡れ、記憶に残るオリエンテーリングとなりました＞

＜室内でのキャンドルファイア＞



＜野外炊さん：ご飯もカレーも上手にできました＞



＜火加減も上々：協力してのご飯炊き＞

＜最後の洗い物も一発合格でした＞

＜退所時の記念撮影 皆満足！＞

